

歴史と出会えるまちづくり船場城西の会 第216回定例会

■代表挨拶

■活動経過等報告

- ・まちあるき「酒井忠顕(顕徳院)城下巡検コースを歩く」について 5/29(日)

69名の参加があり盛況であったが、後日以下のようなお叱りとお要望を事務局で受けた。

- ・参加者が多すぎて説明が満足に聞けなかった。班分けをしないのもダメで歩くスピードが全体的に速い。
- ・藤原先生同行とあったが一部行程だけだった。広報内容と違うので冒頭の説明で断りとお詫びをいれるべき。
- ・全くの無料なら苦情は言える筋合いではないが、お金をとる以上、お客様という意識や配慮は必要かと思う。
- ・姫路市の広報に掲載されたくらいなので期待して参加した部分もある。いろいろ配慮に欠けお粗末で驚いた。これでは姫路市役所の看板にも泥を塗るようなことになりかねない。
- ・次回7/17の講演会も楽しみにしている。志士の墓のところで藤原先生の説明を聞きたい。有料でされると思うが、是非とも参加して良かったと思える内容にしていただきたい。

- ・船場小学校まちあるき 6/2(木) 6/3(金)

- ・第80回船場御坊楽市 6/5(日) ※前回議事録も参照

出店は20軒。客数は開催規模に見合う程度。園児と卒園生が多く、紙芝居とかき氷が人気。

ミニコンサートの終わり間際に近隣より騒音苦情があった。

- ・町名由来板修繕

物価高騰の影響で若干高くなる見込み

■歴史講座7/17(日)について

- ・参加費金額、当日の役割分担について

■その他

出席者 柴田武志 福田まり子 中山栄一郎 下山裕史 原隆 渡邊瑤子 橋本博和 久保剛 森川格

挨拶 柴田代表 熱中症に気をつけましょう。

進行 下山事務局が行う。

活動経過報告

- ・藤原龍雄氏講演会「顕徳院上洛図絵巻の背景を語る」(4/17・日)のお礼として、船場御坊には3千円を納めた。
- ・屋外備品置場のブルーシートを更新した。(原理事が行う)

まちあるき「酒井忠顕(顕徳院)城下巡検コースを歩く」(5/29・日)について

概要確認、参加費は600円、藤原龍雄講師が同行する。資料は柴田代表が70部を準備、保険は100名で加入した。藤原講師は足の調子が良くなく、出発時大手門と御本城の後、途中は同行せず、終盤の高札場、中の門筋、飾磨津門にて説明する。

当日は途中、西二階町まつりに参加できるように西二階町を通る。参加者にはまつりで使用できる100円券を配る。事務局が配布用の楽市ワザ、釣銭、領収書を用意する。9:15に集合し、同行は柴田、原、森川、久保、塚本満、石田、途中まで渡邊、受付は福田が担当する。藤原講師用意の当日配布の地図は著作権があり、取扱注意の告知を徹底する。

第80回船場御坊楽市(6/5・日)について

前日17時~準備(テントは3張り)、当日は7:30集合。本堂南側廊下でコンサート、紙芝居を行う。楽市法話と調整済み。今後、船場御坊幼稚園育友会に出店の打診をする。

歴史講座開催(7/17・日)について

藤原講師の予定で17日に変更になった。御坊本堂は使用可。姫路の捕虜収容所について、藤原先生に語っていただく。神戸新聞等へ告知依頼する。

町名由来板の更新について

小姓町、元町の文字板更新はこの機会に同時に行うことにする。

今後の予定

秋のまちあるきは10月30日(日)、歴史講座を11月17日(日)に行う。